

第 6 回 一般社団法人日本生物物理学会 講師派遣事業 開催報告

開催日	2018 年 3 月 28 日
学校名（場所）	三重県立四日市高等学校 (開催場所：東京大学)
授業の名称	筋肉の収縮を人工的に作ろう
講師名	茅 元司 氏 (東京大学大学院理学系研究科助教)
参加者	1 年生 25 名
生徒さんの感想	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実験は楽しく、とてもわかりやすかった。ただ時間が 30 分延長したのが午後に響いてきたので困りました。 ・ おもしろかった。 ・ 東大だからこそ用いることができる機器で実験や観察ができ、感動した。 ・ 実験室を実際に見たり実験をしたり貴重な先生の話が聞けてとてもよかった。 ・ 東大の研究を身近に見ることができて貴重な体験になった。 ・ とても楽しかった。勉強になった。 ・ 世界に数台しかない機械を触らせてもらえて貴重な体験になった ・ 筋肉のことを知れてよかった。面白かった。 ・ グループのみんなが終了時間が異なったため自由時間が少なくなった。 ・ 最新の研究設備などに触れられたのでよかった。 ・ 自分が将来目指していることに近い内容を講演だったので聞くことができてよかった。 ・ 私には難しい内容だった。でもすごいことを研究されているんだなと思った。 ・ 内容が少し難しかった。実験があったのが良かった。 ・ 茅さんがとても優しく、研究員の方も面白く分かりやすかった。アクチンと、ミオシン等モータータンパク質について調べてみたいと思った。 ・ 結構専門的なことすぎて、ついていけないところもありましたが、なかなか面白かったです！ ・ やっぱ、東大は実験の設備がすごい整っていると実感しました！ ・ 難しかった ・ 先生や大学院生の方々の話から、東大の研究や、これからの学校生活で大切なことを学べて良かった。 ・ ためになるお話でした ・ この東大見学会に来ていなかったら絶対に見られないような顕微鏡や様々な設備を見て、とてもいい経験ができて本当によかった。

- | | |
|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none">・めずらしい装置を使わせていただきとても貴重な体験だったと思う。内容も難しくはあったが面白かった。・普段は絶対に見ることのできないような、大学の設備や実験を間近で見ることができ、とても勉強になった。・実験でどのようなことをしているのか身近に感じられたのでよかったです。時間もちょうどよかったです。 |
|--|--|